

令和3（2021）年度
第4回 栃木県立日光明峰高等学校 学校運営協議会

日 時 令和4年2月16日（水）
9時30分～11時00分
場 所 栃木県立日光明峰高等学校
図書室（南校舎2F）

1 開 会【進行：事務局】

2 会長挨拶

次年度へ向けて今年度の反省点を踏まえてできることがあれば粘り強く取り組み組んでいく。

3 校長挨拶

第3回の運営協議会の後、ウィンタースポーツ関係の大会など、無事開催された。探究活動や魅力のPRなど、12月以降の様子や次年度へ向けてへの意見を頂戴したい。

4 確 認

第3回学校運営協議会（11／10開催）について：記録をHPに掲載・公表

5 報 告

令和3年度の概況

（1）関係機関との連携

〔主幹教諭〕

- ・1月末に総合教育センターにて発表を行った。
- ・地域の方々の多くの協力を得て、生徒に様々な体験をさせ、特に聴く力や新たなことに挑む力がつけられた。

（2）総合的な探究の時間（日光学）について

〔2学年主任〕

- ・今までの活動報告を見て、行動する部分が弱いように感じた。生徒自身が次に何ができるのかを考えさせたい。新型コロナウイルス感染症の関係で当初の予定から変更を余儀なくされ、中途半端な形で終わってしまった。

（3）進路状況

（4）学校評価

〔主幹教諭〕

- ・生徒へのアンケートについては昨年度よりもややネガティブな結果となっている。しかし、進路についての結果は肯定的な意見が多くなっている。1年次より進路部と協力して面接の練習などを行った結果である。
- ・保護者に関してはほぼすべての項目でポジティブな結果となっている。こまめに保護者への連絡を行っている結果である。
- ・教員の自己評価に関しては少しずつ点数が下がっている。業務の多忙化や地域との活動が多岐にわたるようになってしまい、その上新型コロナウイルス感染症の影響で予定の変更や中止などで達成感が少なくなったためであると考ええる。

[委員]

- ・保護者や教員は「そう思う」とつけていて、生徒は「そうは思わない」とつけているのはなぜか。いじめに関するものも差異が見受けられる。
→正確な分析はこの後行うが、アンケートの時期など検討していきたい。
中学校時代からのあきらめがあるのではないか。
→いじめに関しては生徒の捉え方も様々であり、対応が難しい。担任は面談時以外にも生徒や保護者へ連絡を取っている。生徒の状況変化を見逃さずに対応していき、差異がなくなるようにしていきたい。
- ・性別に関する悩みを出す生徒もいるのか。
→出てきた場合、職員間で共有し、対応していく。
- ・生徒数が少ない分、業務量が少ないと保護者は感じている。実際のバランスはどうか。
→職員数は生徒数の兼ね合いで定められており、他校と比べても少ない。
ただ、進学関係で模試監督や課外、テスト作成等の業務は少ない。本校では魅力化・特色化の業務が有り、教員の不慣れな業務なので多忙感があると思われる。
- ・出張などで教員が一人抜けるだけで他の教員がカバーしなければならぬ。SCなど、常駐できると良いのだが。
- ・保護者は先生方の頑張りをわかってはいるが、「小規模校なのだから手厚くしてほしい」と思っているところがある。この多忙感を報告する機会を設けたい。
- ・県教委や市の方も対策を考えてほしい。先生方を頼るのみでなく、サポートできる人材を求めていく。多くの人が関わると良い。
- ・継続性も大切だが、その都度、一度でも行えば生徒も刺激され、何かしら変化があると期待できる。生徒たちの人生に良い影響を与えられると思う。

(5) 冬季インターハイ及び国体の結果

(6) 特色選抜入試

(7) P T A分科会より

[PTA会長]

SNSへの発信方法・アイスホッケー部やスピードスケート部に関する広報誌の増刷・バス通学者に関する内容について各分科会で協議している。乗車料の案内については保護者や生徒へ示したいのでオリエンテーション時に東武バスの方にも来ていただいて説明会を行いたい。

6 協 議【進行：会長】

(1) 令和4年度の学校経営方針（案）

(2) 今後の学校の魅力化・特色化の推進について

[会長]

学校側に負担はあるが、年度当初に行う案を地域・企業と学校の地域連携側で意見あわせを行ってもらいたい。

[委員からの意見]

- ・福祉という視点から、コミュニケーションを多くとっており、学校の取り組みは伝わっている。業務量に関してはこちらに任せてくれても良いのではと思う。計画段階から関わると良い。

・コロナ禍で何ができるのかを考えていきたい。現在、地域の方々と学校をお借りしてラジオ体操を行おうという計画がある。体操をしたりお茶を飲んだりする。継続性も大切だが、まずはやる姿勢が大切であると思う。

・自治体から明峰高校に入学する子供たちが減り、高校の情報が伝わってこない。明峰だよりも地域のことを示してほしい。また、自治会に来てもらって学校で行っていることを話してほしい。

・協議の場を設けることの必要性を感じてほしい。社会福祉協議会など、コーディネートする機関に落とし込んでどうか？

・日光学を好き→学ぶ→発信につなげてほしい。観光ガイドブックに載っていないことを取り扱ってはどうか。

・30年前に「未来の日光を考える」というものがあつた。自分たちの学校や地域を高められるのではないか。

〔会長〕

学校のプログラムからスピニアウトして、地域に預ける型も良いのではないか。

7 会長挨拶

8 校長挨拶

9 事務連絡【進行：事務局】

- (1) 『活動状況報告書』の提出について
- (2) 『経歴書』の提出について
- (3) 次年度の学校運営協議会日程等について

10 閉 会